

第2回中郡中学校学校運営協議会

令和7年6月26日（木）
14時00分～16時00分
会議室

<次 第>

- 1 開催要件（過半数の出席）確認
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議長の選出
- 5 前回会議録の確認
- 6 熟議
 - (1)本校の「いじめ」「不登校」の実態
 - ①生徒指導主事が説明する
 - ②熟議1（いじめの事例 ケース1）
 - ③熟議2（不登校の事例 ケース2）
 - (2)地域人材・地域資源の活用について
※現時点で決まっていること。これからの取り組むこと。
 - ①1年 福祉講話（7月9日・水）について
 - ②2年 職業講話（9月17日・水）について
 - ③3年 パパママ体験（10月17日・金）について
 - ④大樹 経過報告、および、今後の計画について
- 7 連絡
 - (1)部活動地域移行
 - (2)第3回以降の開催予定日（教頭）

回	月 日	時 間
3	11月25日（火）	14：00～16：00
4	2月17日（火）	14：00～16：00

※各回 13時10分から13時55分まで、授業参観ができます。
※協議会の成立には、委員の過半数の出席が必要です。

＜日 程＞ 13:10～13:55 受付（佐藤）
 13:10～13:55 授業参観
 14:00～16:00 協議会

＜配付物＞

○資料冊子

- ・レジュメ
- ・第1回学校運営協議会会議録
- ・いじめ・不登校の実態について
- ・地域人材・地域資源の活用について

○別添資料

- ・5校時実施授業一覧

＜出席者＞

委 員	本間 義章	委 員	河合 洋子
委 員	村木 富代	委 員	小杉敬治郎
委 員	川島 博美	委 員	和田 健吾
委 員	杉本 泉		

＜欠席者＞

委 員	高井 昭	委 員	山下 功
-----	------	-----	------

＜学 校＞

校 長	高橋 基	教 頭	川合 公孝
教務主任	鈴木 智香	生徒指導主事	鈴木 祥紘
1年主任	飯田 宣子	2年主任	野田 潤子
3年主任	袴田 素充	大樹主任	川口 哲也
CSディレクター	佐藤 奈帆		

＜学校支援コーディネーター＞

支援 CD	梅田 瞳
-------	------

＜オブザーバー＞

積志協働センター	小池 誠
----------	------

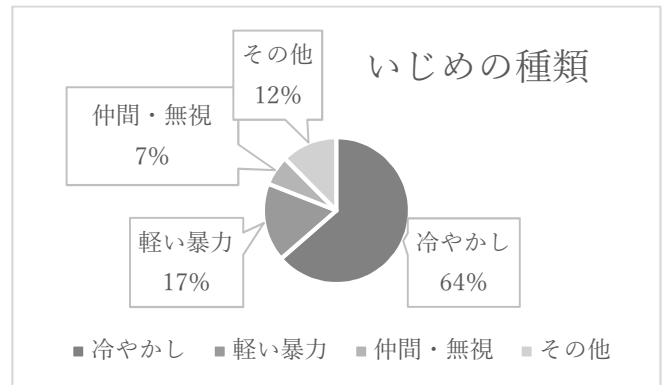
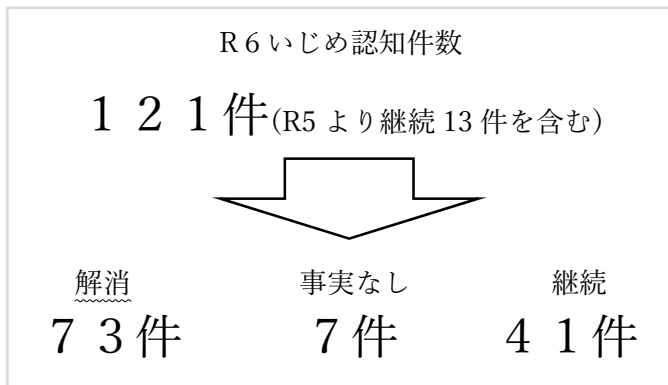
＜浜松市教育委員会＞

教育総務課	出席なし
-------	------

学校運営協議会-いじめ・不登校の実態について-

いじめ・不登校の実態について

<令和6年度いじめ認知報告書より>



※いじめが解消している状態とは…

少なくとも次の2つの要件が満たされている必要がある。ただし、これらの要件が満たされている場合であっても、必要に応じ、他の事情も勘案して判断する。

①いじめに係る行為が止んでいること(少なくとも3か月を目安とする)

②いじめを受けた子供が心身の苦痛を感じていないこと

この2つの要件が満たされているか、本人や保護者に確認して解消としている。

いじめは、いじめ防止対策推進法により以下のように定義されている。

「いじめ」とは、児童等(学校に在籍する児童又は生徒)に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。「参考条文 法第2条第1項及び第3項」

校内いじめ対策委員会にて、この定義に合わせていじめであると判断したものを認知している。教員が単なるトラブルと捉えず、積極的にいじめと認知した結果、件数は大幅に増加した。(R5 53 件)

いじめを分類すると、「冷やかし」が半数以上を占めている。この中には、「『バカ』、『死ね』、『キモイ』のような悪口を言う」「相手をからかう」のような行為が挙げられる。「その他」では、物の破損や掲示物へのいたずらのような行為が挙げられた。また、認知した事案のうちスマートフォンや SNS などに関するいじめ事案は7件あった。

学校運営協議会-いじめ・不登校の実態について-

<R6不登校生徒実態調査より>

不登校とは…何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために年間 30 日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの

R6中郡中不登校生徒 **30人** (90日以上欠席…20人、その内出席 10 日以内…5 人)

主な理由→集団生活への不適應、不安や抑うつ、友人関係、生活リズムの乱れ、無気力

・学年別…3年(男2人、女5人) 2年(男8人、女4人) 1年(男8人、女3人) ※学年は R6 年度

・小学校から不登校の生徒…3年(0人) 2年(4人) 1年(4人) ※学年は R6 年度

校内外の相談・指導の状況

<校外>…病院・診療所 9 人、民間団体 3 人、浜松市児童相談所 3 人、校外まなびの教室 1 人
※民間団体とは…メンタルクリニックダダが運営している「デイケアマスカット」や NPO 法人が運営している「ドリームフィールド」のようなフリースクールのこと。

※校外まなびの教室とは…NPO 法人すまいるが、浜松市から受託を受けて運営している不登校生徒のための教室である。浜松市内に教室が10か所あり、中郡中学校近辺だと、「かやの木教室」(浜名区於呂)や「ぬくもり教室」(中央区市野)がある。校外まなびの教室では、他児や大人とのふれあいの時間やスポーツや遠足、創作活動などの体験の時間、自主学習や読書などの活動を行っている。

なお、生徒が民間団体や校外まなびの教室で活動した場合、出席扱いとしている。

<校内>…スクールカウンセリング 14 人、教職員(養護教諭以外)11 人、養護教諭 1 人
校内まなびの教室 9 人

※校内まなびの教室とは…集団生活を送ることが苦手だったり、教室での生活が困難であったりする生徒が、生活のリズムを整え、教室に入る準備をするための教室である。中郡中学校では、「ハロー教室」と呼ばれていて、自主学習や他生徒とのふれあいの活動を基本としている。

校内の相談・指導の状況

・指導の結果登校できるようになった…**5人**

・継続指導中※状況の改善が見られない…25 人

1年 福祉講話

1. 目的

- ・1年生の「総合的な学習の時間」のテーマである「福祉」について、幅広い知識を得る。
- ・民生委員の方の講話を聞き、地域の福祉の現状について知る。

2. 日時 令和7年7月9日(水)6校時 14:10～15:00

3. 事前指導

- ・生徒を住んでいる地区によって5つのグループに分ける。
 - グループ1 中郡 47名 (被服室)(飯田、久美子)
 - グループ2 大島 28名 (1-1)(水谷)
 - グループ3 西ヶ崎 24名(1-2)(秋山)
 - グループ4 大瀬 21名 (1-3)(穴戸)
 - グループ5 鷺ノ宮、学区外 25名 (1-4)(渡邊)
- ・民生委員やその仕事について簡単に調べ学習をする。

4. 当日の流れ

- ・自分の地区の民生委員の方から講話を聞く。
- ・講話を聞いた感想をまとめる。

5. その他

- ・2学期には、天竜厚生会の方による「福祉体験」や「浜松市出前講座」による「手話体験講座」を予定しています。
- ・最終的に、「福祉」について考えたことをレポートにまとめ、発表する予定です。

2 年生 職業講話について

6 月 1 2 日

CS の代表者（6 名）と、野田&山崎で打ち合わせ。

昨年度の職業講話で講師をしてくださった方へ、今年度の打診を行っていただくことを確認。

受けていただける方には、梅田さんが学校からの「依頼書」を届ける。

6 月 2 6 日に、各自打診の結果を報告し、確認する。

令和7年度 3年生 子育て未来体験実施計画

- 1 目的
- ・乳幼児とのふれあいを通して、子育ての喜びや家庭のぬくもりを知る。
 - ・男女共同参画の考え方を理解し、重要性を学ぶ。
 - ・乳幼児と直接ふれあうことで、自分自身の成長を高める。
- 2 日時 令和7年10月17日（金）
- 3 組織 3年職員
P T A
浜松市健康福祉部健康増進課 保健師 加納 有紀 ……昨年度
浜松市こども家庭部 こども若者政策課 管理育成グループ 和田 祐哉 ……昨年度
ふれあいサポートネット「ふわっと」代表 榎原さん（TEL 090-1569-3608）
*乳幼児親子（60組）、保護者ボランティア（30名 募集）

- 4 日程①（準備） ※以下の時間及びお名前は昨年度のものです。

（1）9月上旬まで 親子ボランティア募集・サポートボランティア募集

（2）10月 日（ ）：事前打ち合わせ 14:00～ 学年職員 会議室

（3）前日の動き

時 程	内 容	時 間・場 所
8:20～ 9:10 9:20～10:10 10:20～11:10 11:20～12:10 13:10～14:00 14:10～15:00	エプロン持参 ・名札の準備 ・未来の自分を考える講座 こども若者政策課(和田さん) ・振り返り・質問を考える ・事前学習(ふわっとと榎原さん) ・大掃除(体育館)	1校時 本日の確認 アンケート記入 2.3校時 体育館 和田・加納さん 健康福祉部健康増進課 加納さん 4校時 各教室 クロームブック アンケート 5校時 体育館 6校時 体育館・ピロティエ

（4）当日の概要 <8:00 ふわっと集合>

時 間	生 徒	ボランティア	乳幼児親子
8:05～ 8:10～ 8:20～ 9:20 9:30～10:00 10:00～10:40 10:40～11:40 11:50～12:10 12:10～12:40 13:10～14:00 14:10～15:00	・学級準備 ・特活室移動・整列 ・命の授業 (助産師：山田みゆき様の話) ・各係ごとのに打合せ、準備 ・乳幼児受け入れ ・乳幼児とのふれあい交流 ・紙芝居・絵本 ・給食 ・ふれあい体験レポートづくり ・まとめと振り返り ・帰りの会 下校	* 駐車場は校舎周 り ・被服室に集合 ・特活室 ・生徒と打ち合わせ ・被服室へ移動 ・アンケート記入 解散	 ・受付会場 (生徒案内) ・アンケート記 入 解散

大樹 地域人材の活用について

- ① ヨガ教室（月 1 回のペースで、学校運営協議会のメンバーである主任児童委員の川島さんに講師として来ていただき、大樹の生徒全員対象に特活室でヨガ教室を行っています。）
- ② デザイン授業（学校支援コーディネーターの梅田さんにプロダクトデザイナーの方を紹介していただき、進路指導の一環として 7/4（金） 6 時間目にデザイン授業を行う予定です。
内容は ①オリジナルロゴ缶バッジ作り②講話（社会人になってから必要な力とは？）です。）
- ③ 職業体験（2 学期に行う予定の職業体験のために、中郡中学校区内または付近にあり、発達障害をもっている生徒に理解のある職場の紹介をしていただきたいと思います。）